

INT. 死刑執行室 - 早朝

薄暗いコンクリートの部屋。

中央に木製の台、麻縄が天井から垂れる。

黒いカーテンがブースを隠す。

空気は冷たく、静寂が重い。

刑務官 1 (30 代、淡々と)

佐藤、最後に言うことは？

佐藤健太 (40 代、震える声)

…もう一度、やり直したい

刑務官 2 が佐藤の腕を掴み、台へ導く。

足元の赤いテープに「立つ位置」が印されている。

足枷がカチャリと鳴る。

佐藤の目が縄に固定される。

呼吸が速い。

刑務官 2 (無表情)

目隠しを

黒い布が佐藤の目に巻かれる。

縄が首にかけられ、きしむ音。

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

静寂、ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

暗転

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

真っ暗闇。

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤（心の声）

…ん？

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤（心の声、動揺し）

…なんだ？

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤（心の声、さらに動揺）

おい…なんなんだ…

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（思わず叫ぶ）

ちょっ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（叫ぶ）

まっ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（叫ぶ）

ちょっ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

タイトル

縄の輪：何度死んでも処刑台にリスポーンしちゃう俺の冤罪ライフ！

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（悲鳴）

ま！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（悲鳴）

ちょ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（悲鳴）

ちょ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（悲鳴）

ま！

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（悲鳴）

ま！

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（悲鳴）

ちょ！

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（荒い息）

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（泣き出しそうな声）

ちょ！

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（泣き出しそう）

ま！

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（荒い息）

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（気迫を込めて）

はっ！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（さらに気迫を込めて）

はっっ！！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 死刑執行室

目隠しされた佐藤、台の上に立っている。

カーテン奥で、複数の手が執行ボタンに伸びる。

一瞬の静寂。

佐藤（さらに気迫を込めて）

はっっっ！！！！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。

床が落ち、縄がキリキリと軋む。

佐藤の体が一瞬浮き、闇へ。

INT. 拘置所 医務室 - 数時間後

白いシーツのベッドに佐藤。

佐藤の首に赤黒い縄の痕。

酸素マスクが顔に張り付く。

心電図モニターがピッピッと鳴る。

医務官（40代、動揺）が脈を測る。

医務官（愕然と）

脈…ある。そんなはずは…

医務官が慌てて電話を手取る。

佐藤の指が微かに動き、シーツを握りしめる。

INT.拘置所 所長室 - 翌日

机に書類が山積み。

所長（60代、疲れた顔）が佐藤を見据える。

背後で刑務官1が直立。

所長（困惑）

法には抜け穴がある。執行は完了…お前は生きている。釈放手続きを進めよう。

佐藤、呆然と立つ。

手錠が外され、金属音が部屋に響く。

所長が書類にサインする。

EXT. 拘置所 正門 - 昼

佐藤、擦り切れた私服で門をくぐる。

陽光が眩しく、目を細める。

振り返ると、刑務所の鉄門が閉まる。

遠くでカラスが鳴く。

門脇の電柱の影から、**林和樹**（40代、被害者の夫）が現れる。

やつれた顔、目が血走り、スーツは皺だらけ。

手に握られたナイフが震える。

和樹（怒りの叫び）

佐藤！

佐藤、気づき、驚愕。

手を上げて身を守ろうとするが、和樹が突進。

ナイフが佐藤の胸に突き刺さる。

血が服を染め、アスファルトに滴る。

佐藤（喘ぎながら）

…違うんだ…林さん…俺はやってない…

和樹、ナイフを抜き、再び刺す。

佐藤、膝をつき、倒れる。

和樹の嗚咽が響く。

和樹（涙声、叫び）

美咲の人生を…返せ！

佐藤の視界が霞む。

血溜まりに、縄の影が一瞬映る。

風が吹き、落ち葉が血の上を舞う。

暗転

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

真っ暗闇。

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（悲鳴）

ちょ！

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（気迫を込めて）

はっ！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（気迫を込めて）

はっっ！！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

佐藤の心臓が耳元でドクドクと鳴る。

一瞬の静寂。

佐藤の声（気迫を込めて）

はっっっ！！！！

佐藤、首に力を込める。

ガコン。床が落ちる音。

縄がキリキリと軋む。

INT. 拘置所 所長室 - 翌日

机に書類が山積み。

所長（60代、疲れた顔）が佐藤を見据える。

背後で刑務官1が直立。

所長（困惑）

法には抜け穴がある。執行は完了…お前は生きている。釈放手続きを進めよう。

佐藤、平然と立つ。

手錠が外され、金属音が部屋に響く。

所長が書類にサイン。

EXT. 拘置所 正門 - 昼

佐藤、擦り切れた私服で門をくぐる。

陽光が眩しく、目を細める。

背後で刑務所の鉄門が閉まる。

遠くでカラスが鳴く。

佐藤、警戒し、辺りを見回す。

電柱の影から、林和樹が現れる。

やつれたスーツ、血走った目、手にナイフ。

憎しみの視線が佐藤を刺す。

佐藤（必死、声を張る）

…林さん、聞いてくれ。俺は無実だ！ 美咲さんを殺して
ない！

和樹、ナイフを振り上げ、突進。

佐藤、ループの記憶を頼りに咄嗟に横へ飛ぶ。

和樹のナイフが空を切る。

アスファルトに火花。

和樹（咆哮）

お前が殺したんだ！

佐藤（懇願）

違う！ 俺は嵌められたんだ！ あの夜、借金の返済で…

画面が揺れ、回想へ

INT. 廃ビル一室 - 深夜（回想）

再開発前の古いオフィスビル。

埃っぽい廊下、割れた窓から環七のトラック音が漏れる。

薄暗い部屋、剥がれた壁紙、蛍光灯がチラつく。

佐藤、やってきて、ドアをノック。

佐藤、ドアを開ける。

床に林美咲（20代、佐藤とは面識なし）が倒れている。

血まみれで、目は空を睨む。

佐藤（愕然、息をのむ）

…？！

美咲の遺体に気づき、凍りつく。

床に包丁、指紋らしき痕が不自然に残っている。

佐藤、包丁に触れず、その場から逃げ去る。

EXT. 拘置所 正門 - 昼（現在に戻る）

佐藤、和樹に訴え続ける。

佐藤（喘ぎながら）

田中って男に借金の返済で呼ばれた！ 美咲さんはもう死んでた…警察は俺の指紋が包丁についてるといった。でも俺は包丁になんて触ってない！

和樹（怒声）

黙れ！

佐藤（必死に）

林さん…俺は日陰者だ。借金まみれになって、金のために盗みもした、人も騙した。あんたら世間に顔向けできる人

間じゃない。それは否定しない。だけど、美咲さんは殺してない。俺はやってないんだ！

和樹、ナイフを握り、佐藤を睨む。

目が絶望に揺れる。

和樹（震える声）

…そうか

和樹、力なく肩を落とす。

和樹、ゆっくり佐藤に近づく。

佐藤

…？

和樹、突然ナイフを自分の胸に突き刺す。

血がスーツを染め、和樹が膝をつく。

和樹、佐藤の手を無理やり握り、ナイフの柄に佐藤の指紋を押し付ける。

佐藤（叫び）

林さん！

和樹、佐藤を睨み、血溜まりに倒れる。

和樹（弱々しく笑い）

これで…今度こそ終わりだ…

佐藤、和樹の遺体を見つめ、放心。

血溜まりに縄の影が映る。

INT. 拘置所 独房 - 夜（数年後）

狭い独房。

コンクリート壁に新たな傷が増え、薄いマットが擦り切れる。

佐藤（40代後半、やつれた顔、囚人服）、髪に白髪が混じる。

鉄格子の窓から月光。

遠くで囚人の足音、看守の鍵の音。

刑務官（50代、無表情）が鉄格子越しに封筒を差し出す。

刑務官（淡々と）

手紙だ

佐藤、震える手で封筒を開ける。

便箋に母・美津子の弱々しい筆跡。

美津子の声（柔らかに優しい声）

健太、母さんはガンで、もう時間がない。毎日お前の無実を信じて祈ってる。どんな目に遭っても、お前は母さんの誇り。お前は母さんの宝物だ。生きて、強く生きて…決して諦めずに。健太、会いたかった。母さんを許して。愛してるよ、ずっと。

佐藤、便箋を握りしめ、肩が震える。

嗚咽が漏れ、涙で便箋が滲む。

INT. 拘置所 地下廊下 - 早朝 5:30

薄暗いコンクリート廊下。

壁には細かなひび割れ、湿気でカビの匂いが漂う。

佐藤、手錠と足枷で繋がれ、刑務官 2 人に挟まれて歩く。

足枷の鎖がカチャカチャと不規則に鳴る。

INT. 拘置所 死刑執行室 - 早朝

薄暗いコンクリート部屋。

木製の台、麻縄が天井から垂れる。

黒いカーテンが執行ブースを隠す。

佐藤、手錠と足枷で刑務官 2 人に挟まれ、台へ。

足枷がカチャリ。

刑務官 1 (50 代)

佐藤、執行だ。何か言うことはあるか？

佐藤 (意味深に)

…田中に会いにいこうと思います

佐藤、首に前回の縄痕が残る。

目を閉じ、縄が首にかけられる。

きしむ音。

刑務官 2

目隠しを

黒い布が佐藤の目に巻かれる。

佐藤、凄まじい力を首に込める。

カーテン奥で、3人の刑務官がボタンに手をかける。

ガコン。

床が落ち、縄がピンと張る。

佐藤の心臓の鼓動が響く。

暗転

INT. 病院 救急室 - 数時間後

佐藤、ベッドで目を開ける。

首に新たな縄痕、酸素マスクが顔に張り付く。

心電図がピッピッ。

医務官がモニターをチェック。

医務官（哑然）

…何者だ？

佐藤、焦点の合わない目で天井を見つめる。

INT. 東京拘置所 所長室 - 翌日

所長が書類を手に佐藤を見据える。

刑務官 1 が脇に。

所長（驚愕し）

…何者だ？

EXT. 拘置所 正門 - 昼

佐藤、ヨレヨレのジャケットで門をくぐる。

陽光が眩しい。

佐藤、空を見上げ、目を細める。

次の瞬間、佐藤の体に強い衝撃が走る。

佐藤、目をやった先に、**矢野祐介**（20 代、林美咲の兄）の姿。

その手に果物ナイフ。

佐藤のジャケットが血に染まっていく。

祐介（にやりと笑い、震える声で）

…妹夫婦の仇だ

佐藤、地面に倒れる。

血溜まりが広がる。

暗転

INT.目隠しされた佐藤の主観映像

暗闇の中で佐藤の声が響く。

佐藤の声（気合を込めて）

はっっっ！！！！

INT.拘置所 所長室 - 翌日

机に書類が山積み。

所長が佐藤を見据える。

背後で刑務官 1 が直立。

所長（困惑）

法には抜け穴がある。執行は完了…お前は生きている。釈

放手続きを進めよう。

EXT. 拘置所 正門 - 昼

拘置所の鉄門がギィと開く。

陽光が眩しく、佐藤が目を細める。

電柱の影から、林和樹が現れる。

やつれたスーツ、血走った目、手にナイフ。

和樹（叫び）

佐藤！

佐藤、和樹に背を向け、勢いよく駆け出す。

和樹、すかさず追いかける。

EXT. 商店街 - 昼

雑然とした商店街。

魚屋の呼び声、子供の自転車、八百屋の安売り看板。

佐藤、擦り切れたジャケットで急ぐ。

和樹を撒いたようだ。

佐藤、公衆電話で佐々木（50代、元同僚）に電話。

佐藤（電話、低く）

佐々木、田中の居場所を教えろ。急ぎだ

佐々木（電話越し、動揺し）

田中？ お前、なんで…

佐藤（電話、有無を言わせず）

早くしろ

佐々木（電話越し、戸惑いつつ）…大田区蒲田5丁目、環八
沿いのサンライズビル3階。

佐藤、無言で電話を切る。

INT. 電車内 - 昼

ガタゴト揺れる電車。

窓に佐藤のやつれた顔。

電車が駅に停まる。

佐藤、降りる。

EXT. サンライズビル前 - 夕暮れ

雑多な通り。

環七のトラックが唸り、ネオンがチラつく。

古い雑居ビル、看板は剥がれ、窓は汚い。

佐藤、ビルの入り口を見上げる。

INT. サンライズビルの一室 - 夕暮れ

埃っぽい部屋、蛍光灯がチラつく。

乱雑な書類、煙草の匂い。

田中（40代、冷たい目、スーツ）が机に座る。

佐藤、ドアを蹴破り、入る。

田中（驚き）

お前は…死んだはずじゃ？

佐藤（冷たく笑い）

死んださ

佐藤、ジャケットをはだけ、首の赤い縄痕を見せる。

田中、一瞬たじろぐ。

佐藤（怒り）

なぜ俺を嵌めた？

田中（冷笑、立ち上がる）

嵌めた？ お前は都合がよかった。借金の借用書、覚えてる
だろ？ お前がサインした紙だ。テープで指紋剥がして、包
丁の柄に貼り付けた。警察を騙すにはそれで十分だった。

佐藤、拳を握る。

佐藤（鋭く）

美咲さんを殺したのはなぜだ？

田中（淡々と）

美咲は俺の部下だった。経理の女で、俺が裏帳簿で隠して
た金を嗅ぎつけやがった。帳簿の数字が合わないって、俺
に詰め寄ってきた。内部告発でもされたら敵わん。…だから
口を封じた。廃ビルに呼び出して、包丁で一刺し。それ
だけだ

佐藤、愕然。

田中の笑みが響く。

突然、ドアがバン！と開く。

和樹が乱入、ナイフを手に田中へ突進。

和樹（田中へ咆哮）

殺す！

田中、冷静に引き出しからナイフを取り出す。

和樹、構わず田中に突っ込む。

田中、冷笑し、ナイフを振り上げる。

佐藤、咄嗟に田中の前に立ち、和樹をかばう。

田中のナイフが佐藤の腹に突き刺さる。

血がシャツを染め、佐藤、膝をつく。

和樹（驚き）

…？！

田中、隙をついて素早く逃げる。

佐藤、追いかけようとするも、刺された佐藤を見て足をとめる。

佐藤（うめき、力を振り絞る）

林さん…逃がすな…奴を…奴を処刑台に立たせろ！

和樹、佐藤の無実と犠牲に思いを馳せ、深く頭を下げる。

和樹、田中を追って部屋を飛び出す。

足音が廊下に響く。

佐藤、地面に倒れる。

血溜まりが広がり、佐藤の意識がなくなる。

暗転

INT. バー - 夜 (20 年後)

路地裏、ネオンが薄暗く光る古いバー。

カウンターにビール瓶、常連客が雑談している。

煙草の煙が漂い、換気扇がブーンと唸る。

カウンター奥のテレビで、バラエティ番組「仰天ニュース」が流れる。

テレビ司会者 (軽快、テレビ越し)

さあ、今回の仰天ニュース！ 20 年前、衝撃の事件！ 死刑執行から奇跡的に生き延び、真犯人を自らの手で捕まえた男！ 都市伝説か、真実か？

テレビに、ぼやけた東京拘置所の映像。

20 年前の新聞見出し―「死刑囚生存」「殺人事件の真犯人逮捕」。

カウンターの隅、60 代の老人（ヨレヨレのジャケット、白髪、疲弊した目）がビールを握る。

首に薄れた縄痕がチラリ。

老人、テレビを一瞥し、目を伏せる。

テレビ司会者（興奮）

男は死刑が執行された瞬間、ループのような神秘体験をしたと語っています。

突然、ドアがバン！と蹴破られる。

強盗（30 代、目出し帽、拳銃）が乱入。

客たちが悲鳴を上げ、凍りつく。

強盗（怒声）

全員、手を上げろ！

常連客たちが手を上げる中、老人だけが動かず、ビールを握ったままテレビを見つめる。

強盗、老人に銃口を向ける。

強盗（苛立ち）

おい、ジジイ！ 手を上げろ！

老人、ゆっくり顔を上げる。

目が鋭く、首の縄痕が光る。

強盗、恐怖に駆られ、引き金を引く。

バン！ と銃声が室内に鳴り響き…

暗転

エンドロール

エンドロール中、死がループしていることを暗示するように、発砲音が繰り返し響く。

バン！ バン！ バン！

音が規則的に続いていく。

バン！ バン！ バン！

バン！ バン！ バン！

やがて発砲音のあとに、はっ、という老人の気合の声。

バン！

はっ！

バン！

はっ！

バン！

はっ！

バン！

はっ！

老人の声が次第に高ぶる。

バン！

はっっ！！

バン！

はっっ！！

バン！

はっっ！！

バン！

はっ！！

そして老人の声が最高潮に達し…

バン！

はっ！！！！

静寂。

THE END